

## 第2回地方版図柄入りナンバープレート制度検討会 議事概要

1. 日 時：平成27年10月29日（木）15時00分～17時00分
2. 場 所：国土交通省特別会議室（中央合同庁舎第3号館11階）
3. 出席者：杉山委員、川端委員、松田委員、味水委員、矢ヶ崎委員、山根委員
4. 議事（概要）

第1回地方版図柄入りナンバープレート制度検討会の検討事項の説明後、各自治体からヒアリングを行い、その後資料3の「制度設計に向けた論点整理について」に基づき議論を行った。

（委員からの主な発言）

＜資料3における検討事項④（一地域から提案される図柄の数について）＞

- 一地域から提案される図柄の数について、ナンバープレートの製造プロセス・視認性チェックなどの時間的制約や図柄によって地域の活性化を高める視点、ユーザーアンケート結果、ナンバープレートの製造と交付に係るコスト等のあらゆる要因を鑑み、制度導入当初は図柄の数を1種類から始めることに賛成である。
- 自治体より「図柄の数について複数種類が良い」という意見が出ているが、時間的制約やナンバープレートに係るコストなどの説明をすれば、制度導入当初は図柄の数を1種類とすることについて、自治体にもご理解いただけるのではないかと。

＜提案から交付までのフロー（イメージ）について＞

- 自治体の理解を得るためにも、提案から交付まで、目安の期間をわかる範囲で示してはどうか。

＜まとめ＞

- 資料3にある各検討事項の「制度設計の方向性（案）」について、委員の皆様方は概ね賛成である。
- 次回検討会に向けて、寄付金について引き続き検討を進めて頂くと共に、本検討会における「制度設計の方向性（案）」に沿った形で整理を進めて頂きたい。

（以上）